

20160229

## 2016年2月29日 日本テレビ 定例記者会見

### 《要旨》

#### <発表>

##### ・ボストン美術館所蔵「俺たちの国芳 わたしの国貞」開催

ボストン美術館所蔵「俺たちの国芳 わたしの国貞」を渋谷 Bunkamura ザ・ミュージアムで3月19日から開催する。これは浮世絵の展覧会で、ぜひ足をお運びいただきたい。

#### 1. 視聴率動向と編成戦略

##### ・視聴率データ

先週も日本テレビは視聴率三冠王を獲得し、年明けから8週連続、今年度で41回目という記録。2月の月間視聴率も三冠王で、月間三冠王は27カ月連続。

##### ・ドラマに関して

今クールの民放ではプライム帯に14本のドラマが放送されている。そのうち平均視聴率10%以上を維持しているドラマ5本中、2本は日本テレビの水曜と土曜のドラマである。4月以降の新番組に関してはキャストも揃っており、大きな期待を寄せている。

#### 2. 営業状況

##### ・放送収入

放送収入は順調に前年を上回って推移している。1月はタイム、スポットとも前年比100%を超える、2月もほぼ同様の実績を挙げることができそうだと期待している。好調な視聴率をスポンサー各社に評価していただいていることが、放送収入の前年超えという数字に現れていると考えている。

##### ・放送外収入

現在公開中の「さらば あぶない刑事」「人生の約束」「杉原千畝」に関しては、いずれも多くの観客動員数を記録した。また、この週末に公開した「黒崎くんの言いなりになんてならない」は、深夜ドラマから出てきた映画で、ジャニーズの中島健人さんらの出演。順調なスタートを切った。

映画以外では、昨年の美術展の入場者ランキングで 1、2、3 位を日本テレビが主催した美術展が独占したことが大きなニュース。「マルモッタン・モネ美術館所蔵 モネ展」、「ルーヴル美術館展 日常を描く－風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄」、「チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地」である。

### **3. その他**

#### **・高市総務大臣の電波停止発言に関して**

高市総務大臣の電波停止発言については関心を持って受け止めている。テレビ局としてはこれまで通り放送法を順守して自主的、自律的に放送する姿勢を貫いていくということに尽きると考えている。

政治的公平性は放送法に明記されており、私たちは普段から細心の注意を払って報道している。それを念頭に置き、事実を曲げない報道をすることは、テレビ局と視聴者との信頼関係を築いていく上で最も重要な部分だと考えている。

#### **・巨人戦に関して**

巨人軍の主催ゲームのうち、地上波では 19 試合を放送予定。そのうちナイターが 5 試合、デーゲームは 14 試合。3 月 25 日に開幕の、第 1～3 戰（巨人・ヤクルト戦）ともに地上波で放送する。

地上波以外でも BS、CS、インターネット配信も含めて、合わせて 4 つの伝送路で巨人戦を楽しんでいただける。解説者としては中畠清さんに加え、新たに元中日投手の山本昌さんが加わる。試合数等はリリースの通り。

(<http://www.ntv.co.jp/info/pressrelease/20160225.html>)

今シーズンは高橋監督に変わったこともあり、ファンの期待は非常に強いと思う。私も激励で宮崎キャンプに行ったが、非常にいいムードだった。新監督の采配と選手たちの奮起によってジャイアンツが好成績を残してくれるものと強く確信している。

#### **・8K 放送に関して**

4K、8K に関しては総務省が放送の高度化という大きなプランの中で、ロードマップを作つて公表しているが、8K に関し、民放は放送を視野に入れて作業をしている段階はない。

ただ、視聴者の利便性を高める技術革新であれば、積極的に取り組むべきだと考える。現段階では、できる範囲で技術的な研究をしているのみであり、実用放送にしてもその前の試験放送にしても、8K 放送を視野に入れて物事を進める段階にはない。撮影機材や編集機材等を確保すれば 8K 番組を作ることはできるだろうが、放送を実施するという段では、技術的な問題はまだクリアされていない。また、民放としては事業性を抜きに進めること

はできないため、NHK とは異なり、非常に高いハードルがあることは間違いない。

### ・東日本大震災発生から 5 年

震災 5 年の関連番組については、報道局を中心に力を入れている。特番では 3 月 1 日午後 9 時からの 2 時間、「東日本大震災から 5 年 教科書で学べない災害」を櫻井翔さんと池上彰さんを MC に迎えて放送する。

news every. は 3 月 11 日に向け、様々なコーナーで震災を取り上げる予定で、当日は放送時間を 1 時間前倒し拡大する予定。キャスターや解説委員が被災 3 県で取材を行い、現地から中継する。

NEWS ZERO も 3 月 11 日は放送枠を拡大し、現地にキャスター、アナウンサーが向いて取材や生中継をする。真相報道バンキシャ！は 3 月 6 日と 3 月 13 日に特別企画を予定している。また NNN ドキュメントは、年明けの 1 月から大震災シリーズを特集しているが、3 月には 4 本の特集を放送する予定。日本テレビのほか岩手、宮城、福島の各系列局も参加して番組制作に当たっている。

### 【出席者】

大久保好男 代表取締役 社長執行役員

小杉善信 取締役 専務執行役員

丸山公夫 取締役 専務執行役員

(了)